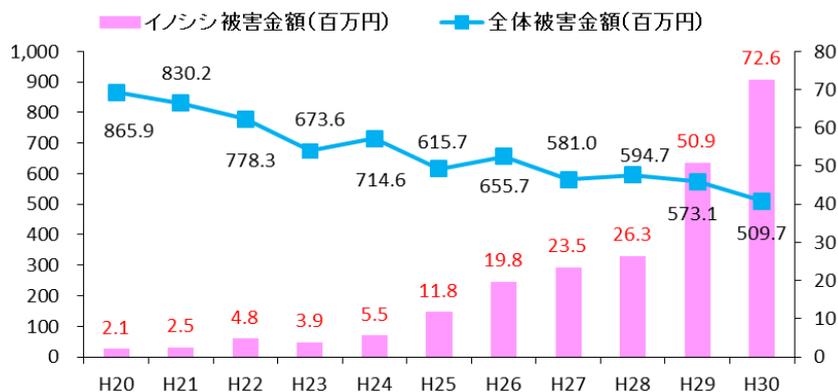


## 山形県の鳥獣による農作物被害の現状について

- 本県の鳥獣による農作物の全体被害金額は、近年、約5億円台で推移しており、減少傾向で推移している。
- 一方でイノシシによる被害金額は、増加の一途をたどり、平成30年度は約7,300万円で、前年度から約1.4倍の増加となっている。  
イノシシによる主な被害作物は、水稻被害が約3,700万円、果樹被害が約1,700万円となっている。
- イノシシの捕獲頭数も増加しており、平成30年度で1,575頭を数え、過去最高となっている。

イノシシによる農作物被害額の推移等



- H30年度の農作物被害額：約7,300万円【前年度の約1.4倍】  
主な作物被害 水稻（食害、踏み荒らし：約3,700万円）  
果樹（園地掘り起し、樹体損傷被害：約1,700万円）等
- H30年度の捕獲頭数：1,575頭【過去最高】（H29年度：888頭）